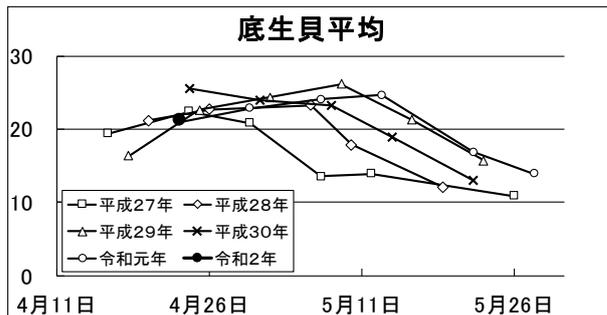
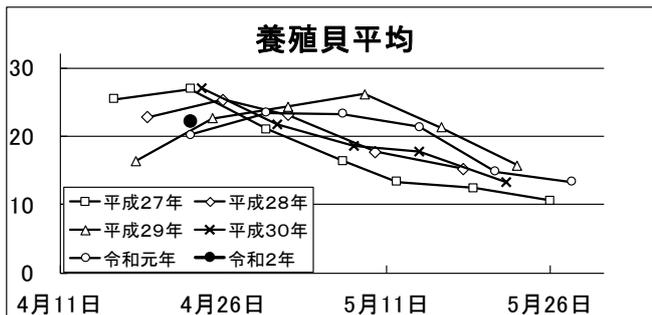


◎生殖巣熟度調査

4月23日にホタテガイ生殖巣熟度調査を行いました。この調査はホタテガイの生殖巣の重さと軟体部の重さの関係から、産卵時期を推定する調査です。

その結果、養殖員の生殖巣熟度指数（床丹、赤川の平均）は22.1、底生貝（ワッカ、芭露地区の平均）では21.2で、どちらも平年並みの値でした。

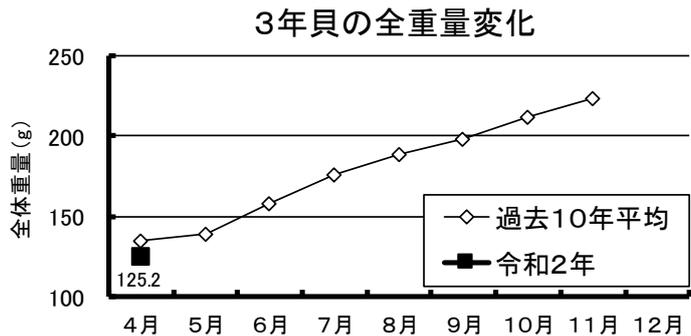
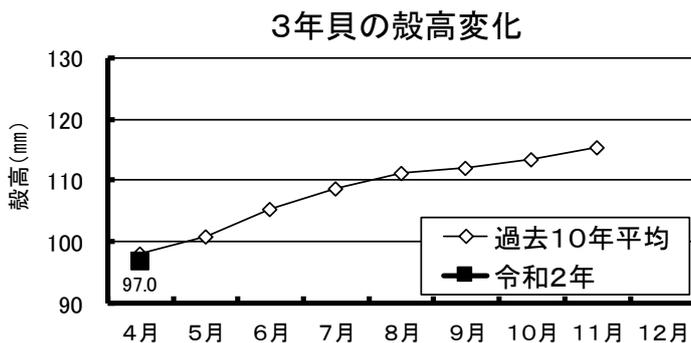


◎成長モニタリング調査結果

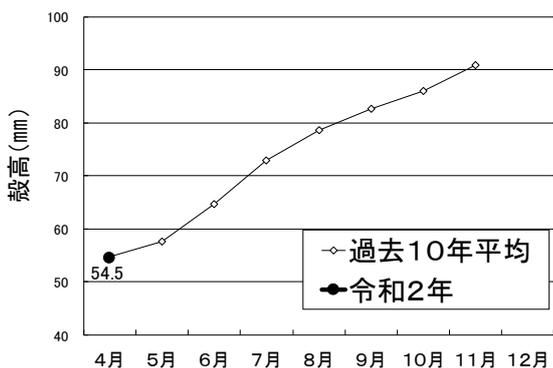
4月23日に養殖ホタテガイの成長モニタリング調査を行いました。

その結果、3年貝の成長は、殻高97.0mm、全重量125.2gで、過去10年平均値（98.1mm, 134.9g）を下回っていました。

2年貝（選別前）の成長については、殻高54.5mm、全重量18.6gで、過去10年平均（54.7mm, 18.4g）並みでした。



2年貝の成長状況(殻高)



2年貝の成長状況(重量)

